

安心・清潔なアクティビティ観光の推進に関する 共創の取組を今年も開始しました！

～工事現場のキレイなトイレを提供しサイクル・トレイル旅行者等をサポート！～

オホーツク管内は、サイクリング観光やトレイル観光の先駆地として自治体、観光協会、民間事業者などが先導的な取組を実施しています。しかし、コンビニエンスストアや公衆トイレの無い区間が多く、特に、自動車やバイクと違い自分の力だけで移動する旅行者にとって大きな課題となっています。

そこで、網走開発建設部は、令和7年度から工事受注者と連携し、工事現場のキレイなトイレをサイクル・トレイル旅行者などに提供しており、安心・清潔なアクティビティ観光の推進を支援しています。

安心・清潔なアクティビティ観光の推進の取組の概要

<取組概要>

- ・ 網走開発建設部発注工事のうち、一部の工事現場のトイレ（快適トイレ）を旅行者へ提供します。（9箇所（令和8年7月13日時点））
- ・ トイレ以外にサイクルラック、工具の貸出し、休憩場所、設置されている飲料水自動販売機などが利用可能な箇所もあります（詳細は、別紙1_安心・清潔なアクティビティ観光の推進の取組及び網走開建ホームページからご確認ください）。

【安心・清潔なアクティビティ観光の推進の取組】

https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/tiiki_sinkou/pmvt4h0000001040.html

<注意事項>

- ・ 工事現場毎にトイレ等の利用可能時間（例えば、8：00—17：00まで）が設定されています（詳細は、網走開建ホームページからご確認ください）。
- ・ トイレは工事受注者の方々が利用する場合があります。キレイに使用するようご協力をお願いします。
- ・ トイレを含む敷地内での事故等には、網走開発建設部・工事受注者の故意又は過失がある場合を除き、一切責任を負いません。

<ベスト・サイクリングプロジェクト2025>

- ・この取組は、令和8年2月27日に開催された「北海道サイクルルート連携協議会アドバイザー会議」において、「工事現場トイレの活用（オホーツクルート協議会）」として、ベスト・サイクリングプロジェクト2025最優秀賞に選ばれました。



※ 共創：第9期北海道総合開発計画における計画の実効性を高めるため、官民の垣根を越えた「共創」を進めることとしています。

地方公共団体、住民、NPO、企業、教育機関等と連携・協働し、官民共創により地域の課題解決や価値向上の取組を推進していきます。

地域の課題に対して取組体制（地域共創チーム）の結成、関係者の連携地域の課題解決の取組を推進します。

※ 快適トイレ：国土交通省では、建設現場を男女ともに働きやすい環境とする取り組みを進めており、その一環として、男女ともに快適に使用できる仮設トイレを「快適トイレ」と名付け、平成28年10月以降から導入しています。

快適トイレは、洋式便座、水洗機能（簡易水洗等）施錠機能等を有することとされています（詳細は別紙2_快適トイレを参照ください）。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部
地域連携課 課 長 森本 忠明 0152-44-6840
課 長 補 佐 今西 光 0152-44-6849
網走開発建設部HP <https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/>

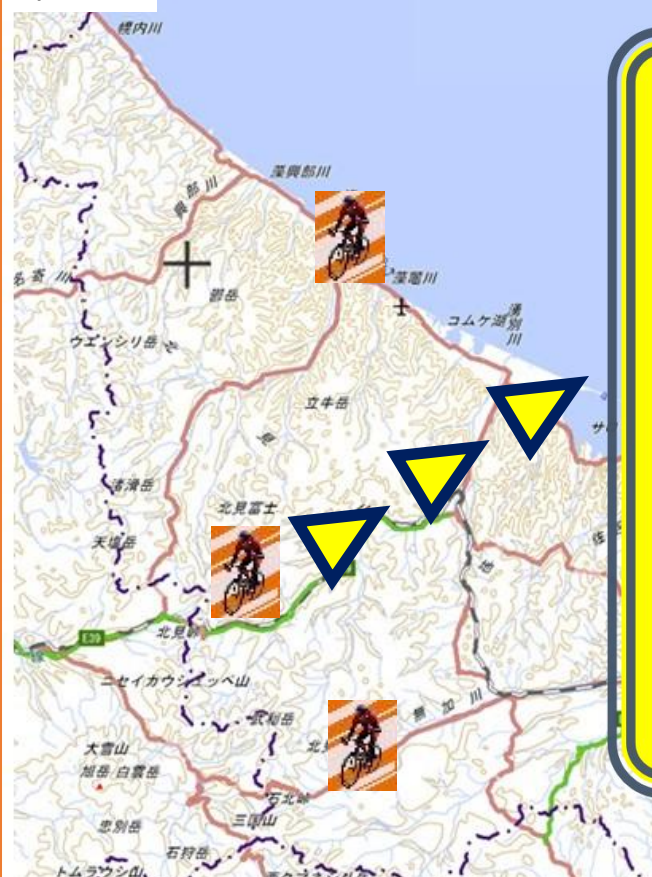


サイクル・トレイル旅行者の皆様に 工事現場のトイレを提供します

安心

キレイ

イメージ



出典：国土地理院ウェブサイト (<https://www.gsi.go.jp/>)



安心・清潔なアクティビティ観光

建設業はキレイなトイレで
サイクル・トレイル旅行者の皆をサポートします！



↓以下の設備を利用することができます



トイレ



サイクルラック



飲料水自販機

(メッセージ例)

当社はアクティビティ観光推進に
積極的に取り組んでいます！



共創：株式会社〇〇建設工業／網走建設業協会／網走開発建設部

この看板が目印！

▼ご利用にあたって▼

このトイレは、ここで働いている建設業者様のご厚意により提供される施設です。壊したり汚したりすることのないよう、**キレイにご使用ください。**

また、ご利用は自己責任でお願いします。敷地内での事故等には、**網走開発建設部・建設業者は一切責任を負いません。**

快適トイレの設置事例

別紙2_快適トイレ

(快適トイレ：外観)



(快適トイレ：内装)

